



A Clear Vision For Life®

すべては目の健康のために



参天製薬の経営戦略

世界で存在感のある

スペシャリティ・カンパニーを目指して

参天製薬株式会社（証券コード4536）

<http://www.santen.co.jp>

公式Twitter、Facebookはじめました！

@SantenOfficial Twitter



@SantenOfficial Facebook



本日の内容

1. 参天製薬の事業内容と強み

2. 参天製薬の成長戦略

- 世界の眼科薬市場予測

- Vision2020

- 中期経営計画など

3. 株主還元について



1. 参天製薬の事業内容と強み

天機に参与する

肝心な事は何かを深く考え、
どうするか明確に決め、迅速に実行する。

「目」をはじめとする特定の専門分野に努力を傾注し、
これによって参天ならではの知恵と組織的能力を培い、患者さんと患者
さんを愛する人たちを中心として、社会への寄与を行う。

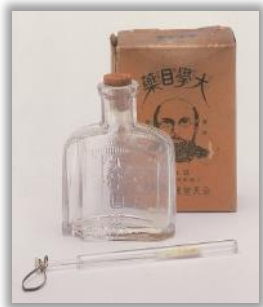
中国の古典「中庸」の一節を参天が独自に解釈したもので、社名「参天」の由来でもあります。
自然の神秘を解明して人々の健康の増進に貢献するということを意味しています。

会社概要：125年以上の歴史、グローバルに事業を展開

- 創業：1890年
- 資本金：78億円
- 売上収益：1,991億円（2017年3月末現在）
- 従業員数：3,667名（2017年3月末現在）
- 事業内容：医薬品・医療機器の研究開発・製造・販売
- 販売国：約60カ国



（参天の歴史）



1890

大阪・北浜で創業

1899

大学目薬を発売

1958

商号を参天製薬(株)に変更

1977

東京証券取引所上場

1993

サンテン・インク設立（**米国**・カリフォルニア）

1997

サンテン・オイ設立（**欧州**・フィンランド）

2005

参天製薬（**中国**）設立

2012

ノバガリ・ファーマを買収（**欧州**・フランス）

2014

米国メルク社の眼科製品を買収

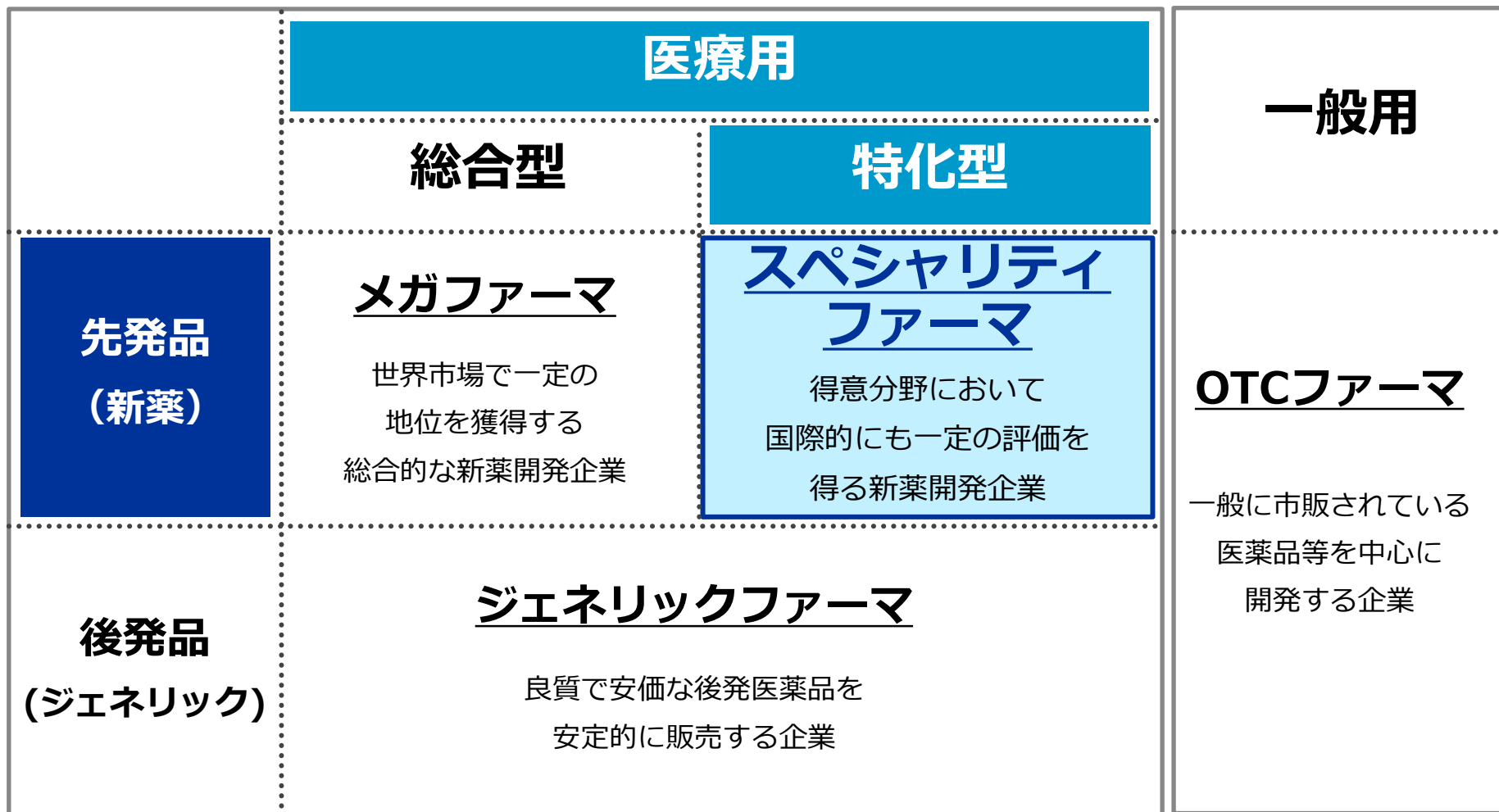
2015

抗リウマチ薬事業を譲渡

2016

InnFocus社を買収（**米国**・フロリダ）

参天は医療用眼科薬の「スペシャリティファーマ」



CMでもおなじみの一般用「サンテ」

■ 国内一般用眼科薬売上シェア第2位 25.6%*（16年度）

目のリフレッシュに

爽快感に栄養プラス！



目のかすみ・疲れに

栄養補給で
疲れ目をスッと軽く



コンタクトの不快感に

コンタクトレンズをお使いの方の
目の疲れや不快感などの改善に



目の疲れ・充血に

代謝を促し瞳の疲れを癒す
ローズの香り



ブルーライトなどによる
光ダメージに

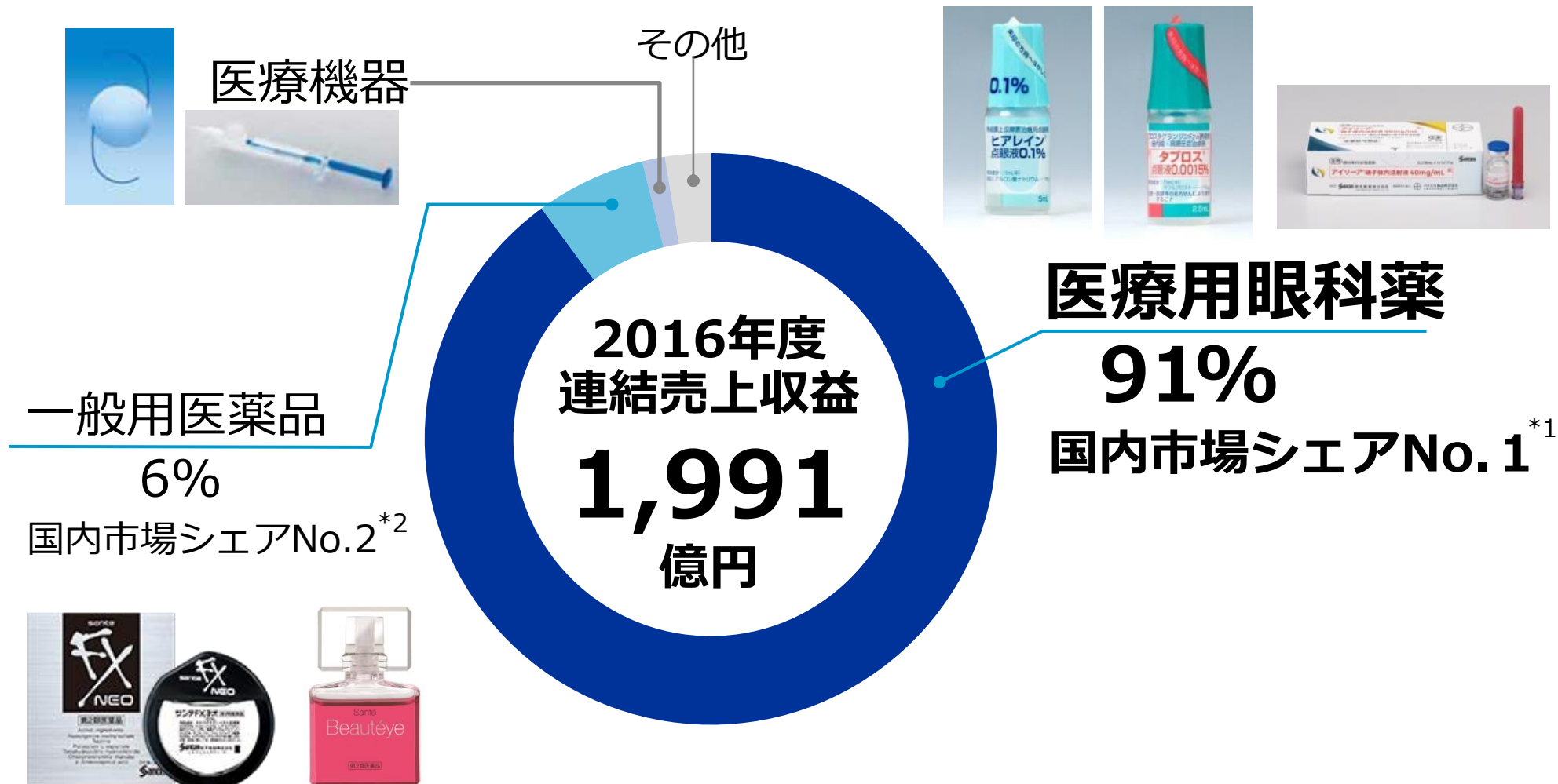


加齢・乾き等による
眼疲労、目のかすみに



*参天製薬集計

医療用眼科薬が売上の約9割を占める



*1 出典：Copyright © 2017 QuintilesIMS. IMS-JPM 2014-17を基に参天分析 無断転載禁止

*2 2016年度の国内一般点眼薬市場での金額シェア 出典：参天製薬集計資料

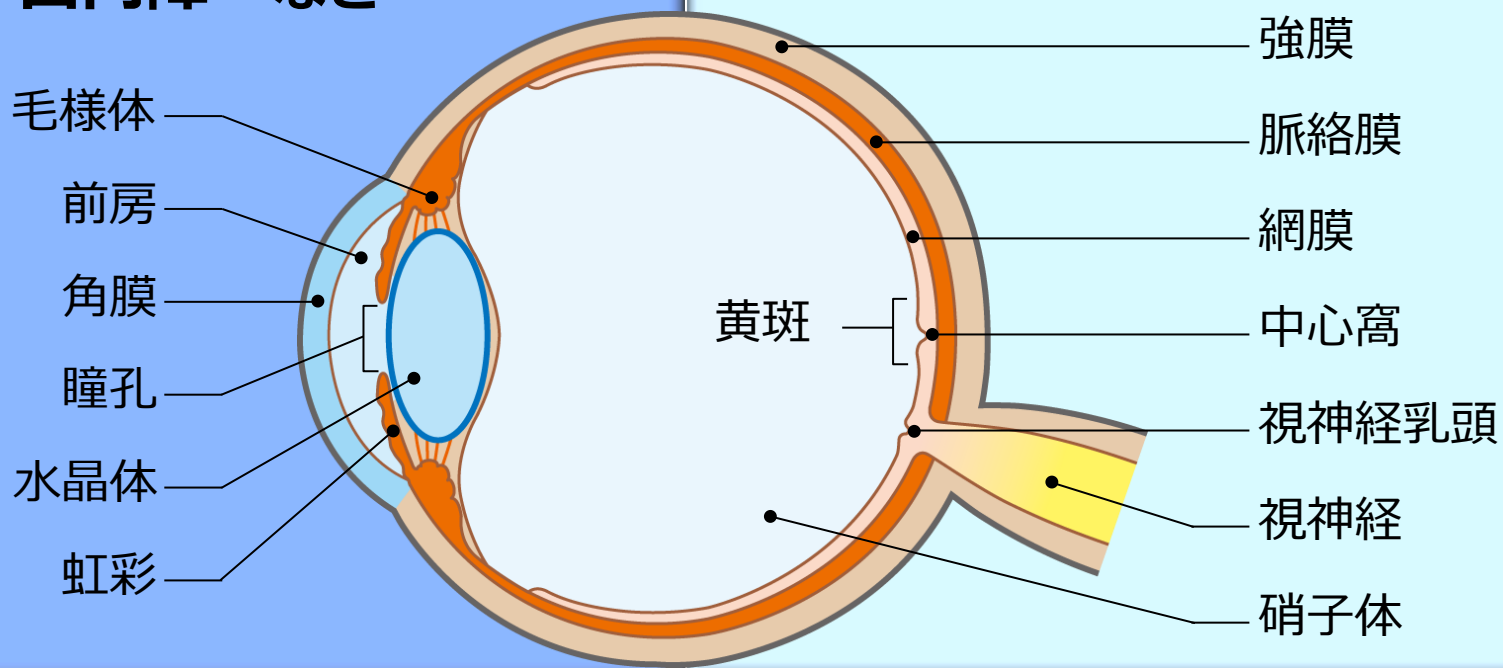
目の構造と眼科疾患

前眼部

- 緑内障
- ドライアイ
- 感染症
- アレルギー
- 白内障 など

後眼部

- 黄斑疾患
 - 加齢黄斑変性
 - 糖尿病黄斑浮腫
- 糖尿病網膜症
- ぶどう膜炎（後眼部） など



国内医療用眼科薬は40種類100製品以上

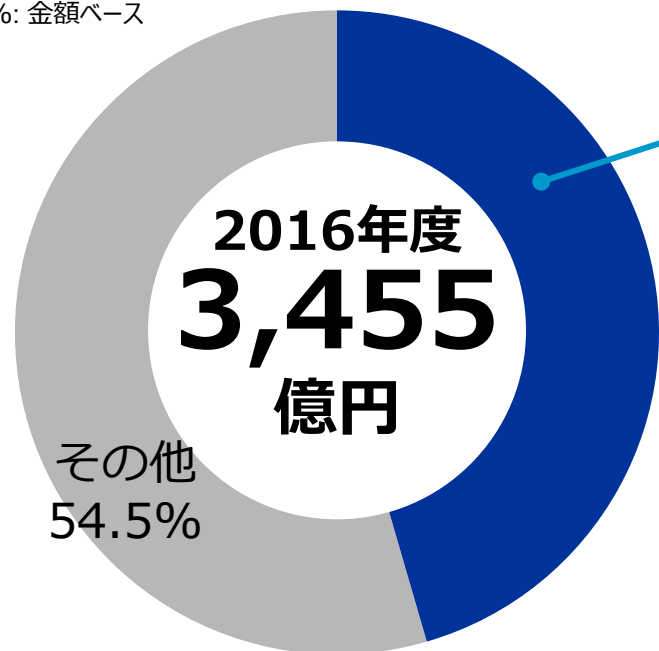


緑内障	角膜	網膜	抗菌	アレルギー	白内障
☑	☑	☑	☑	☑	☑

国内医療用眼科薬市場におけるシェアは45.5%に拡大 ～各疾患領域でシェア1位を獲得

■ 国内医療用眼科薬市場と当社シェア

％: 金額ベース



参天

抗緑内障剤

抗VEGF薬

角膜疾患治療剤

抗アレルギー剤

抗菌点眼剤

2016年度

45.5% (No.1)

32.2% (No.1)

72.4% (No.1)

62.7% (No.1)

42.9% (No.1)

44.1% (No.1)

2015年度

44.0% (No.1)

32.6% (No.1)

65.7% (No.1)

63.4% (No.1)

36.3% (No.2)

49.8% (No.1)

主な参天製品

抗緑内障剤

タプロス、タプコム、コソプト、チモプトール/XE、
トルソプト、デタントール、レスキュラ

抗VEGF剤

アイリーア*

角膜疾患治療剤

ジクアス、ヒアレイン

抗アレルギー剤

アレジオン

抗菌点眼剤

クラビット、タリビッド

事業拠点・売上ともにグローバル展開を加速

■ 事業拠点



海外売上比率

13年度 16%



16年度 **27** %

製品販売国

約 **60** ケ国

生産拠点

4 工場

- ・ 能登、滋賀 (日本)
- ・ 蘇州 (中国)
- ・ タンペレ (フィンランド)

従業員数

約 **3,700** 名

国内約1,900名
海外約1,800名

参天の強み①～各領域における製品ラインナップ

■ グローバル主要製品

	製品名 (日本)	展開地域	2017年度売上予想*1	
			億円	対前期比
緑内障	タプロス	日本 アジア 欧州	181	+10%
	コソプト	日本 アジア 欧州 その他	230	+4%
加齢黄斑変性/ 糖尿病黄斑浮腫等	アイリーア*	日本	462	+2%
角結膜疾患 (ドライアイ)	ヒアレイン	日本 アジア	175	△1%
	ジクアス	日本 アジア	146	+22%
抗アレルギー	アレジオン	日本	149	+22%
合成抗菌点眼剤	クラビット	日本 アジア 欧州	139	+8%

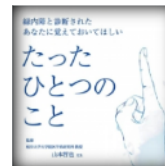
➡ 医療現場でのニーズに幅広く対応

参天の強み② 専門性と組織力を生かした トップクラスの販売力

専門性を持ったMRが
国内眼科医フルカバー



患者さん視点にたった
疾患・治療資材提供



例：緑内障の継続通院に向けた活動

眼科医とともに
疾患啓発活動



(MR一人当たり売上高は日本国内製薬企業で1位)

世界中の眼科関連学会支援



世界眼科学会(WOC)
ダイヤモンドスポンサー



米国眼科学会

眼科医の育成、研究活動支援



アジアドライアイ研究会
(日中韓のドライアイ専門医)



タイグラコーマキャンプ

➡ 製品提供に加えて、治療フロー全体に貢献し、市場を開拓

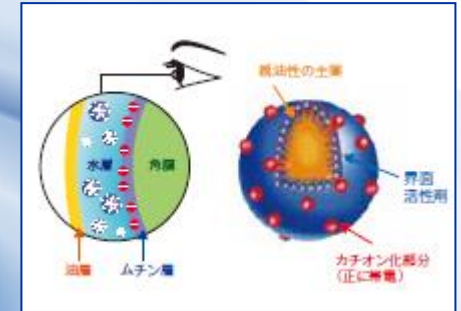
参天の強み③ 眼科の専門性と経験知を生かした技術開発

患者さんの利便性を追求した
ディンプルボトル



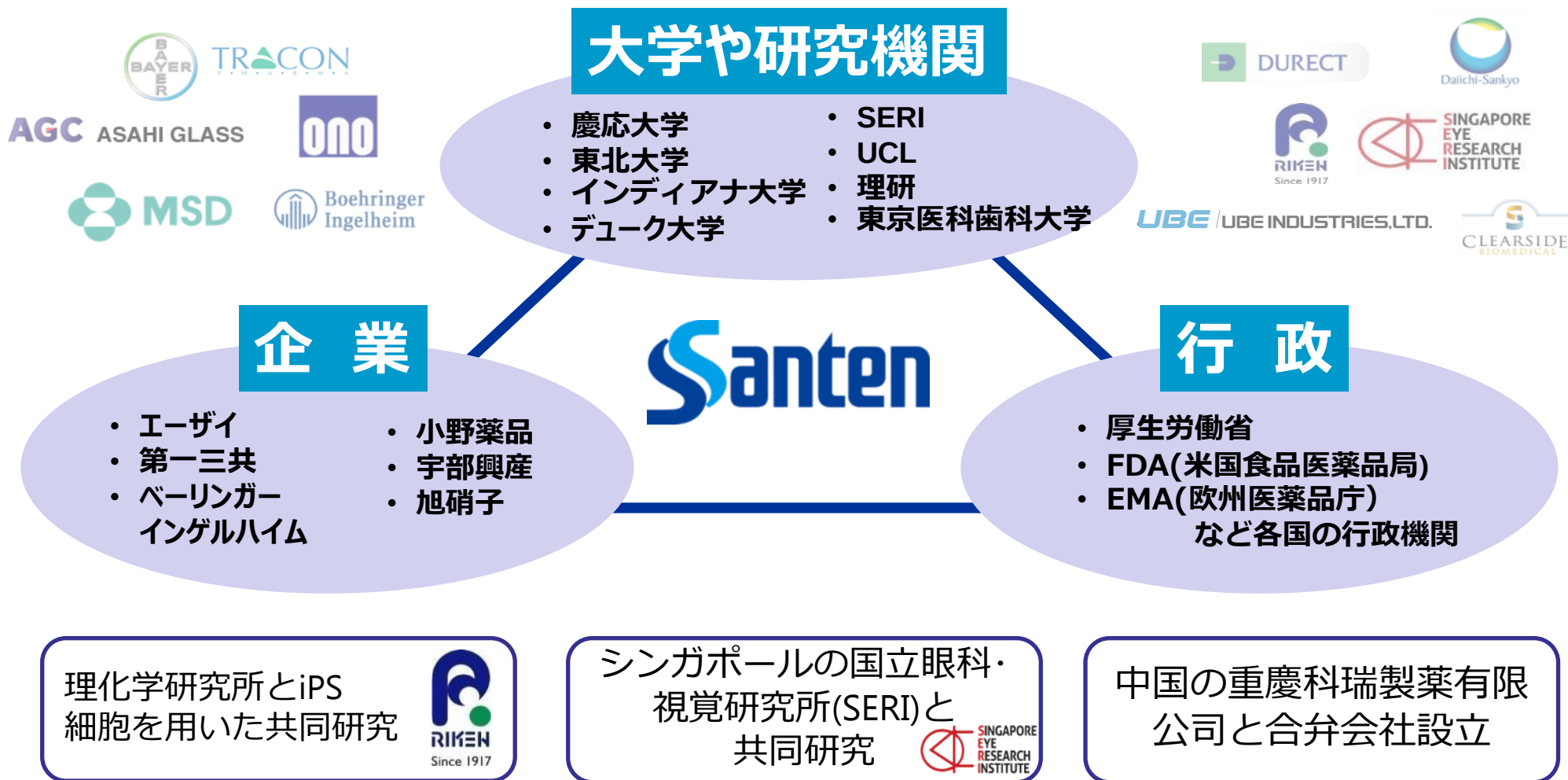
眼の負担を軽減する
防腐剤フリー点眼液の開発

薬剤が目の表面に留まることで
病変部位に浸透しやすい
ノバソープ技術



点眼回数の低減に向けた
配合剤の開発

当社の強み④ 世界の研究機関/企業との連携

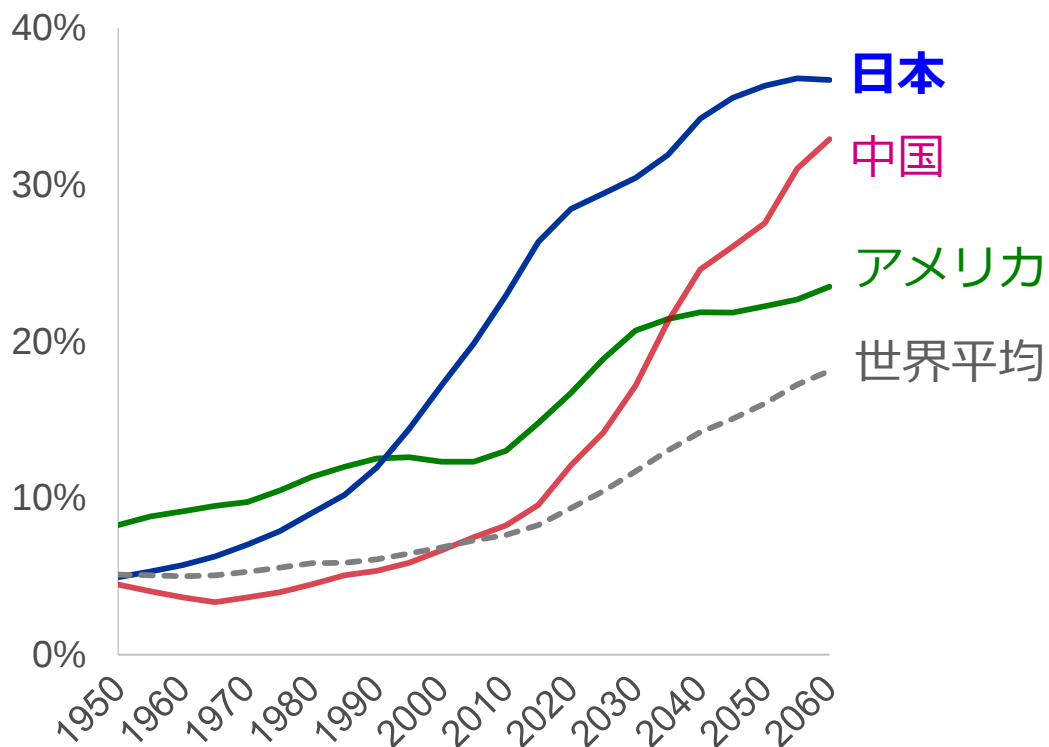


➡ 効率的な研究開発。ビジネスチャンスの拡大。

2. 参天製薬の成長戦略

眼科疾患に苦しむ患者さんは高齢化に伴い増加

65歳以上人口の推移



視力障害の世界人口
2億8500万人
(世界人口の約4%)

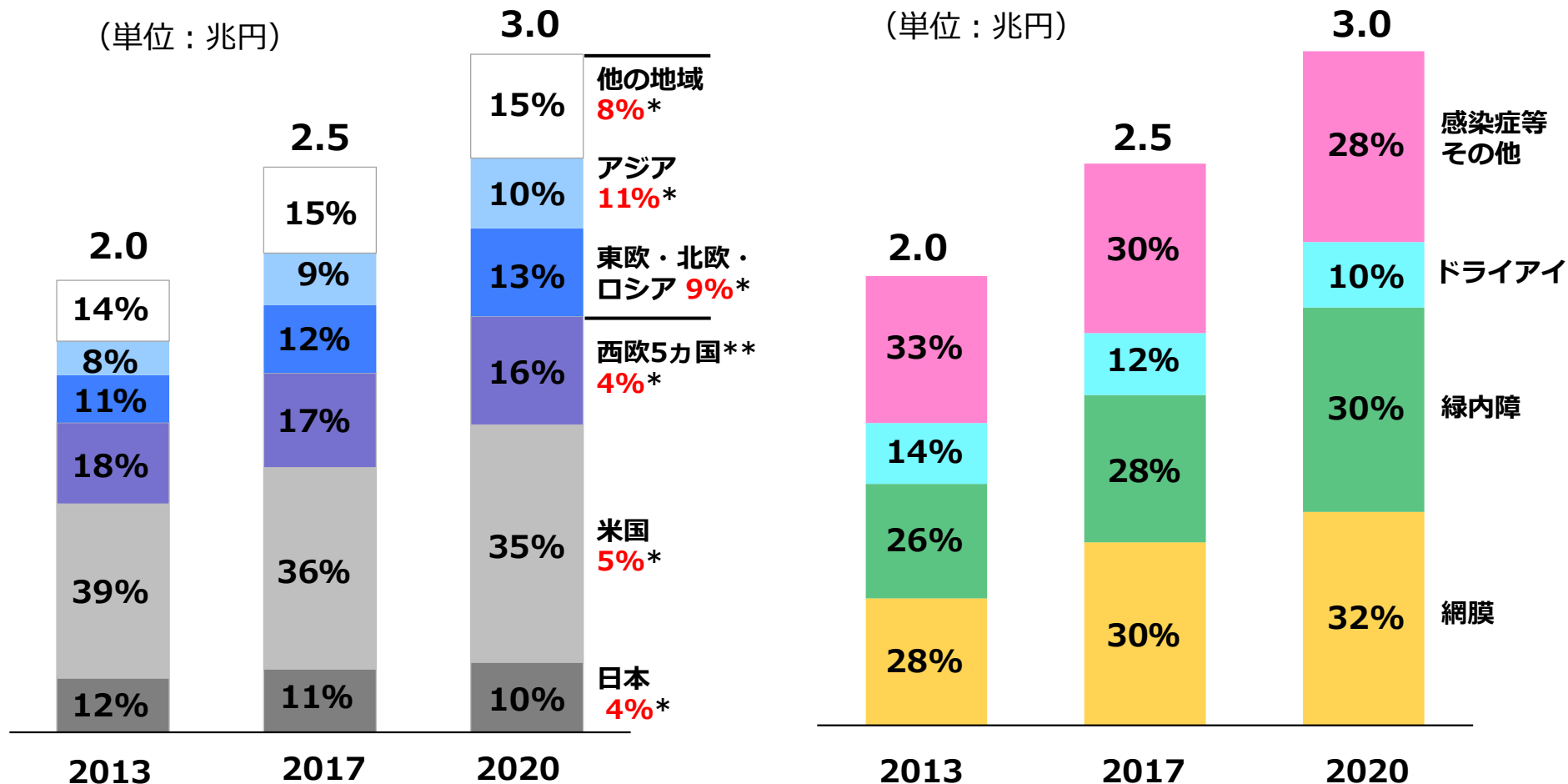
ロービジョン
2億4600万人

失明
3900万人

Source : United Nations. World Population Prospects:2015 Revision

新興国、緑内障・網膜領域で拡大する世界眼科市場 (年平均成長率6%)

■ 世界の眼科薬市場予測 (左：地域別、右：領域別)



*年平均成長率、**イギリス・フランス・ドイツ・スペイン・イタリア

出所: 参天分析

2020年までの長期的な経営ビジョン

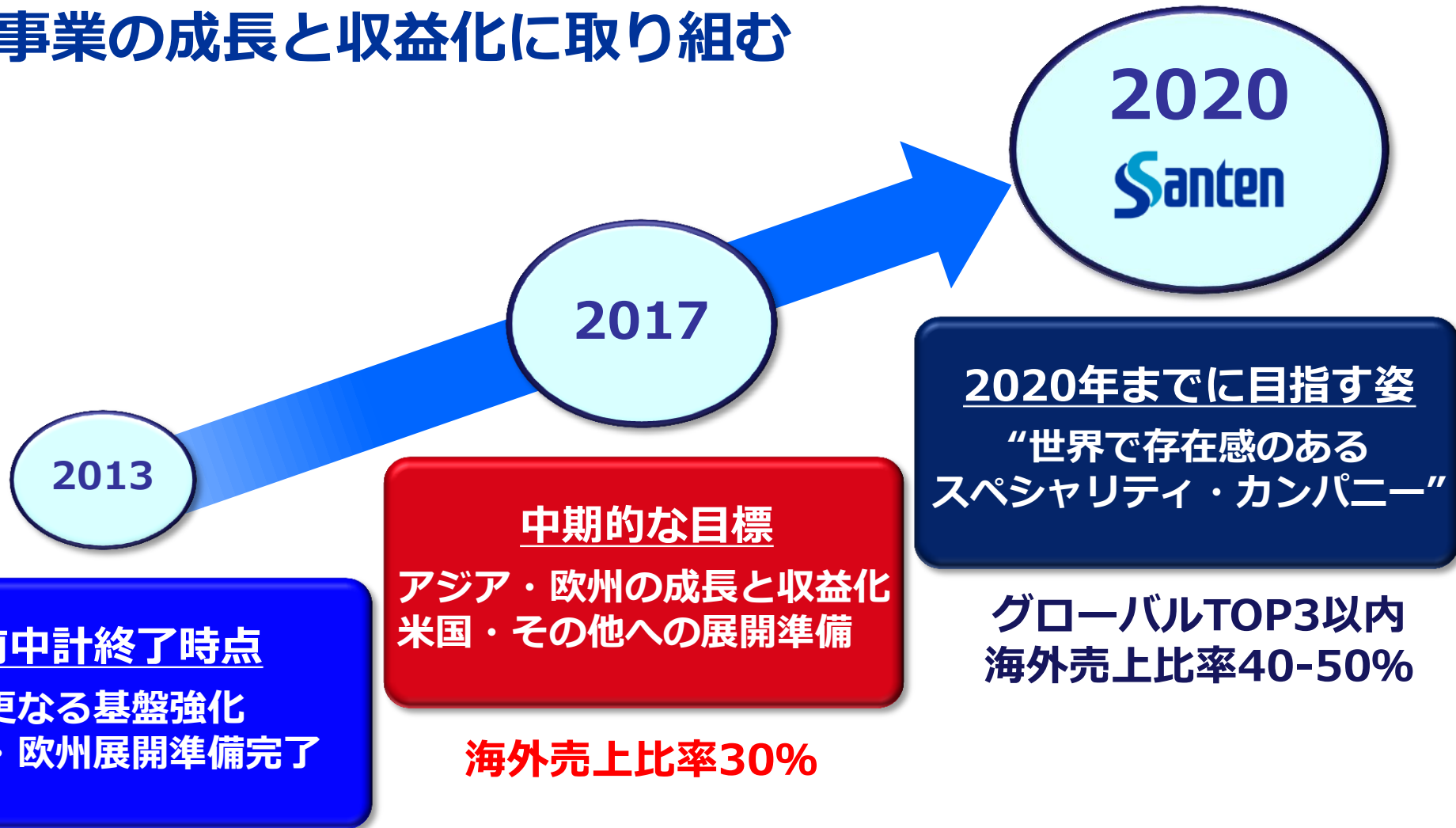
世界で存在感のある スペシャリティ・カンパニーの実現

- 真の顧客ニーズを深く考え
- 競合企業に対する明確な強みをもって
- グローバルな競争力・存在感を持つ会社

真の顧客ニーズ： 患者さん・生活者・医師・医療従事者の未充足ニーズ

長期的成長の目標：

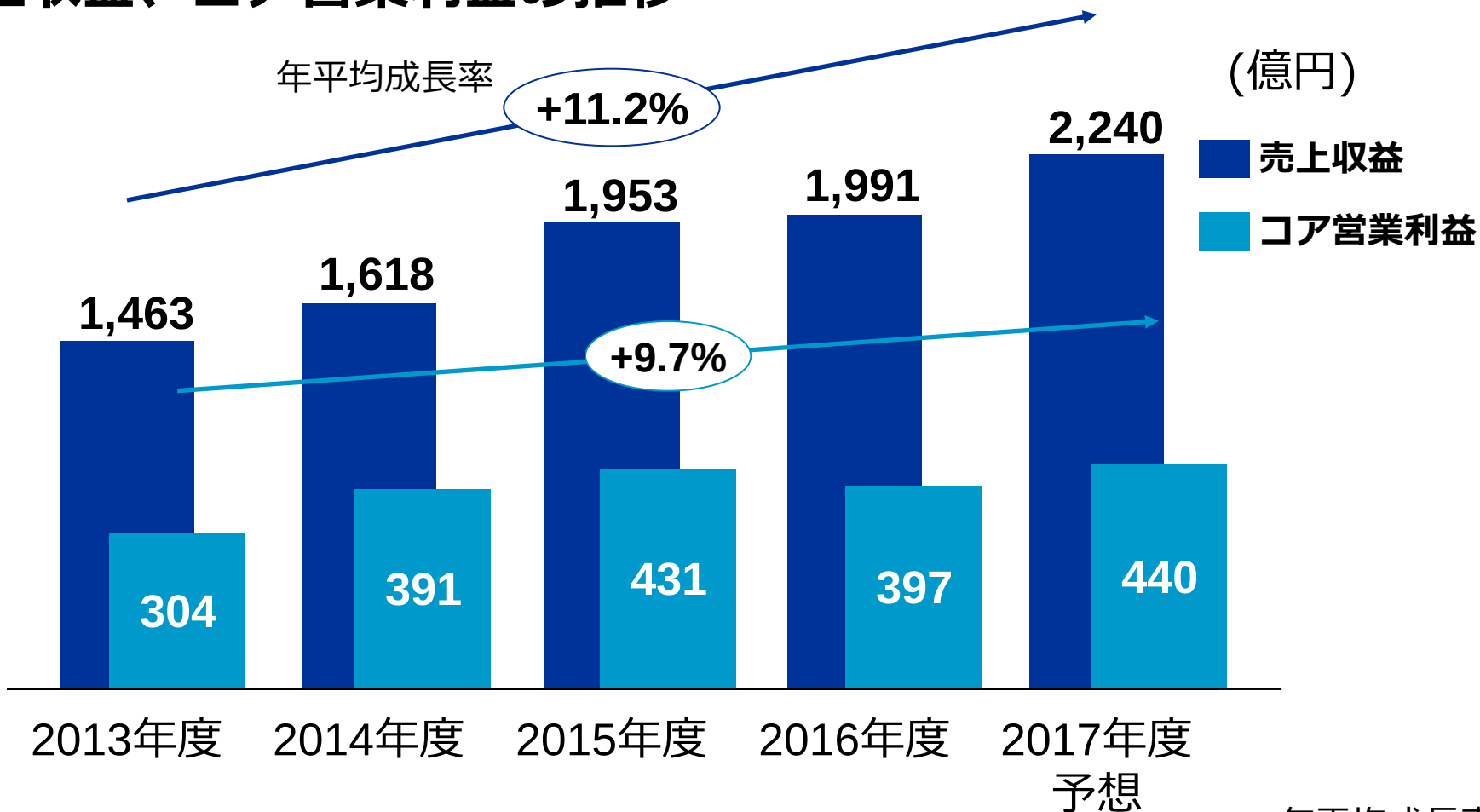
国内基盤を強みに、アジア・欧州を中心とした
海外事業の成長と収益化に取り組む



グローバルTOP5
海外売上比率16%

眼科スペシャリティファーマとして市場を上回る売上成長

■ 売上収益、コア営業利益の推移



■ 海外比率	16.5%	22.9%	27.4%	27.0%	30.0%
--------	-------	-------	-------	-------	-------

年平均成長率
+14.6%

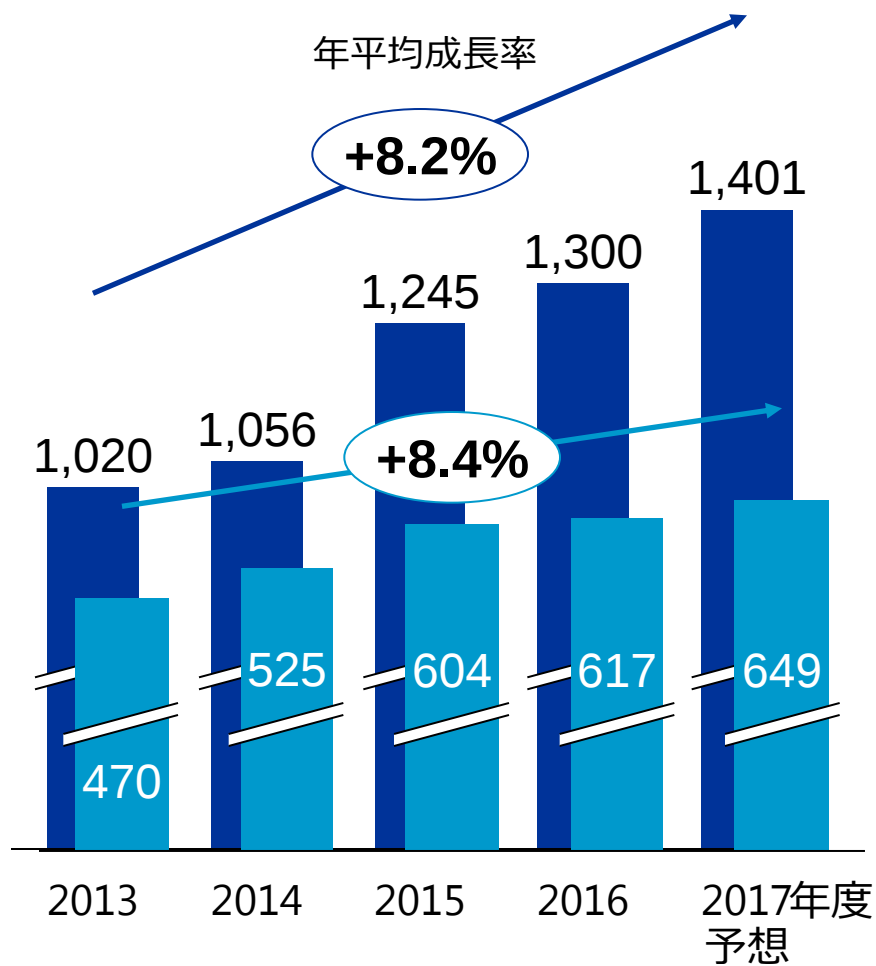
2017年度 業績予想

(単位：億円)	2016年度 実績	2017年度	
		予想	対前期 増減率
売上収益	1,991	2,240	+12.5%
コア営業利益	397	440	+10.9%
コア当期利益	287	312	+8.8%
コア R O E	11.2%	12.3%	+1.1pt
コア E P S	69.9円	77.3円	+10.6%
営業利益	325	374	15.2%
当期利益	231	320	47.3%

<為替レート>	16FY実績	17FY予想
US \$	JPY 108.64	JPY 110.00
Euro	JPY 118.96	JPY 120.00
中国元	JPY 16.14	JPY 16.50

国内：基盤事業として力強く成長

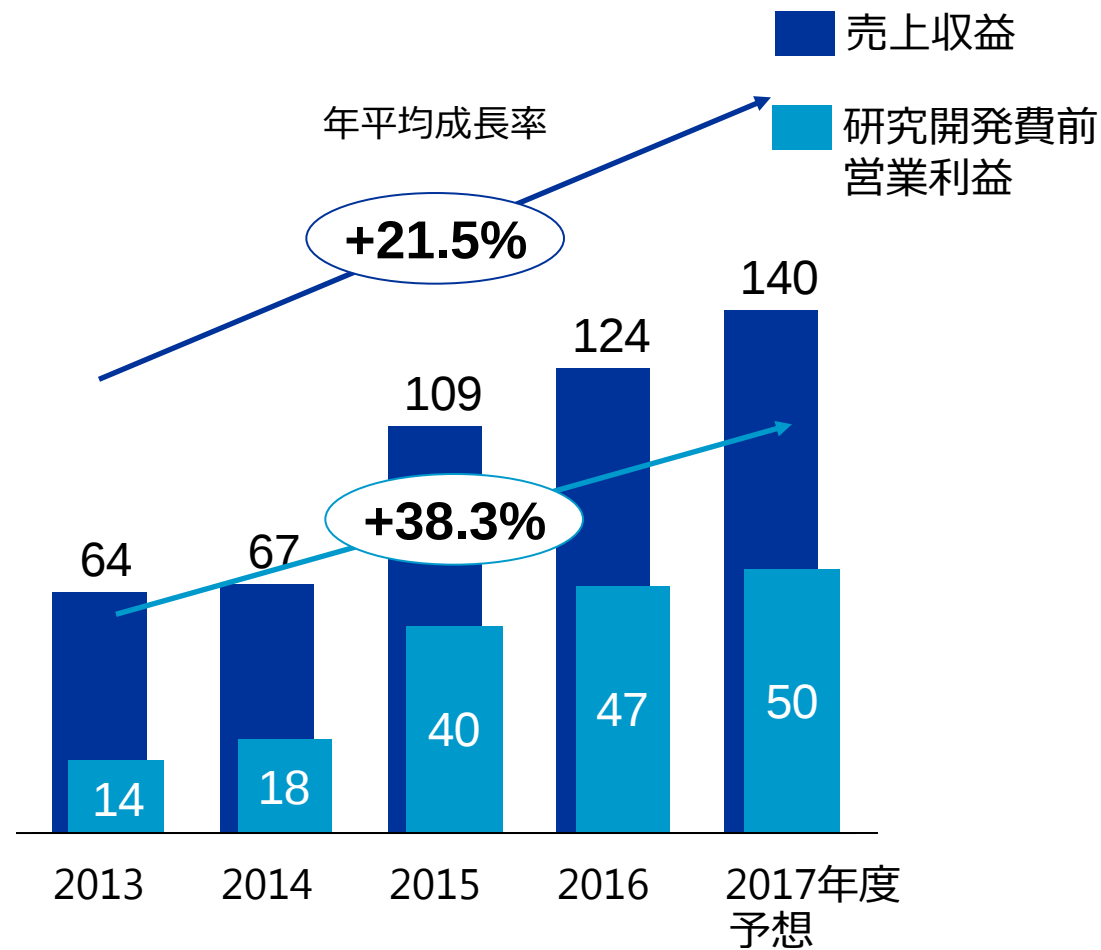
■ 国内医療用医薬品事業



新製品の継続的な投入、強い販売力により市場伸長率を越える成長

■ 一般用医薬品事業

(億円)



高機能・高価格帯品による国内需要およびインバウンド需要により成長

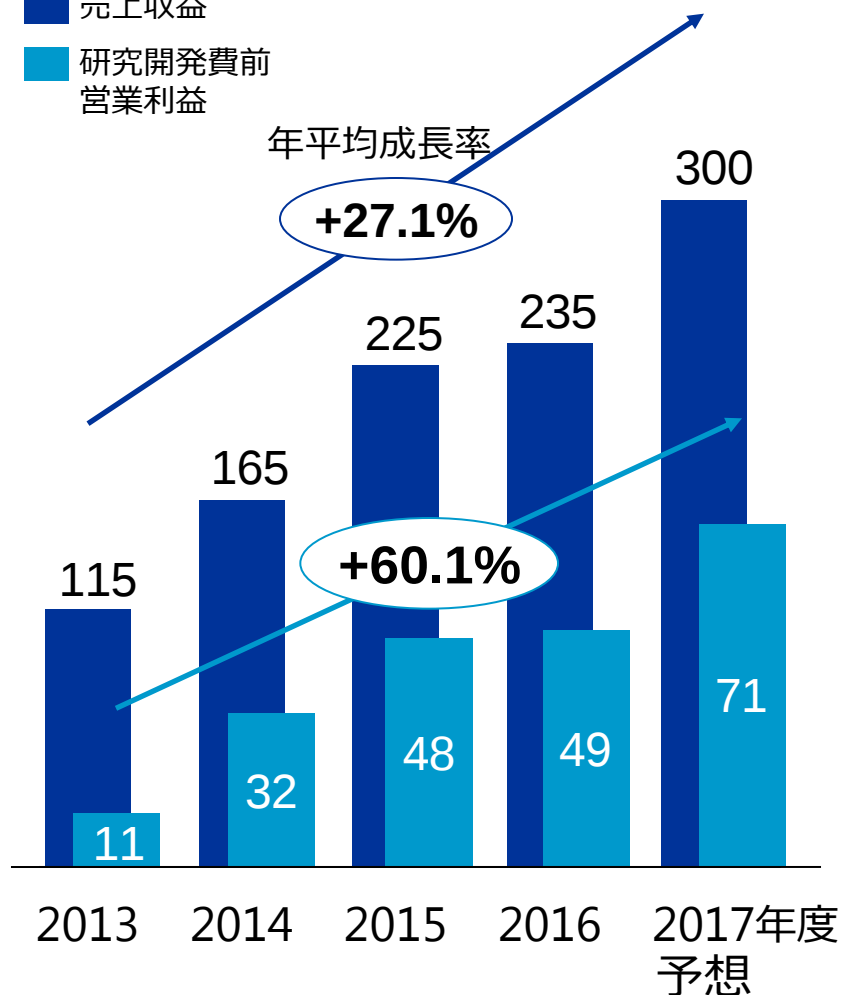
アジア：

重点国でのシェア拡大により市場成長を上回る成長を目指す

(億円)

■ 売上収益

■ 研究開発費前
営業利益



■ 重点国のさらなる収益拡大
(中国・韓国・ベトナム)

■ 中国では、

- ・ 沿岸部から内陸へと営業地域を拡大
- ・ 2016年度、重慶科瑞製薬有限公司との合併会社設立（製造会社）

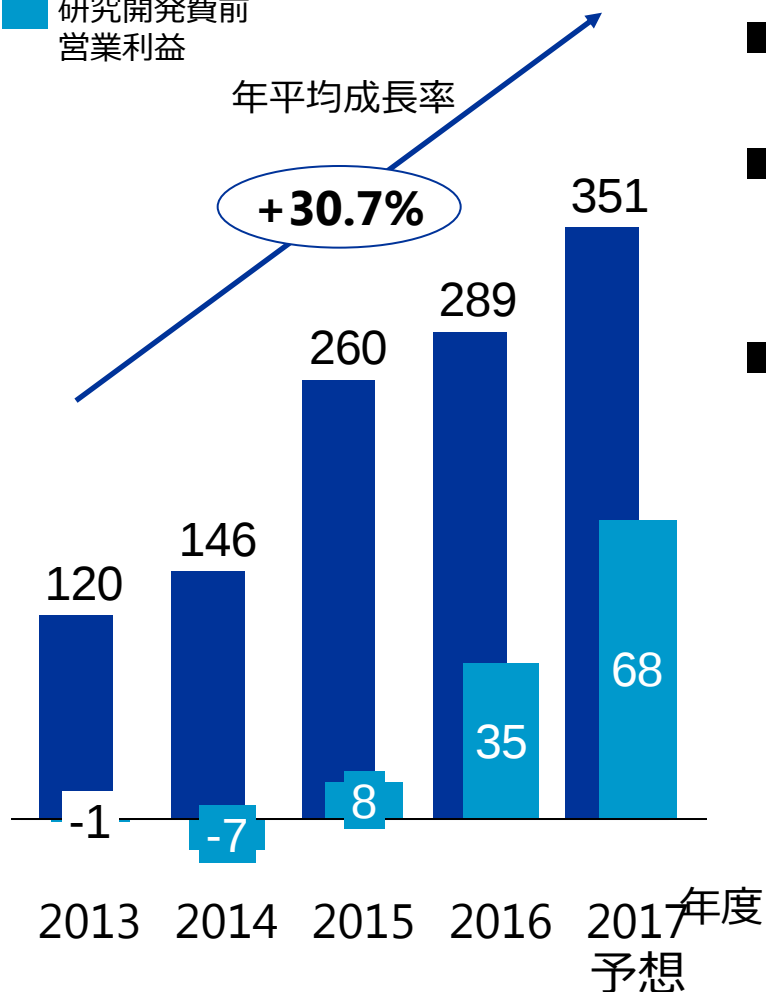
■ 各国の多様なニーズに対応した新製品を継続的に投入（ヒアレイン、ジクアス、アイケルビス、タブロス、タブコム等）

EMEA* :

新興市場、緑内障・ドライアイ等の特定領域での成長を目指す

(億円)

■ 売上収益
■ 研究開発費前
営業利益



- 成長する新興市場におけるプレゼンスの強化
- 米国メルク社からの緑内障製品の承継による製品ラインナップの強化、展開国の拡大
- 2015年度、医療用で欧州初となる、重症ドライアイに伴う角膜炎治療薬「Ikervis（アイケルビス）」を発売、市場浸透に注力



*欧州、中東およびアフリカ

開発品：世界の未充足ニーズへの対応を目指す

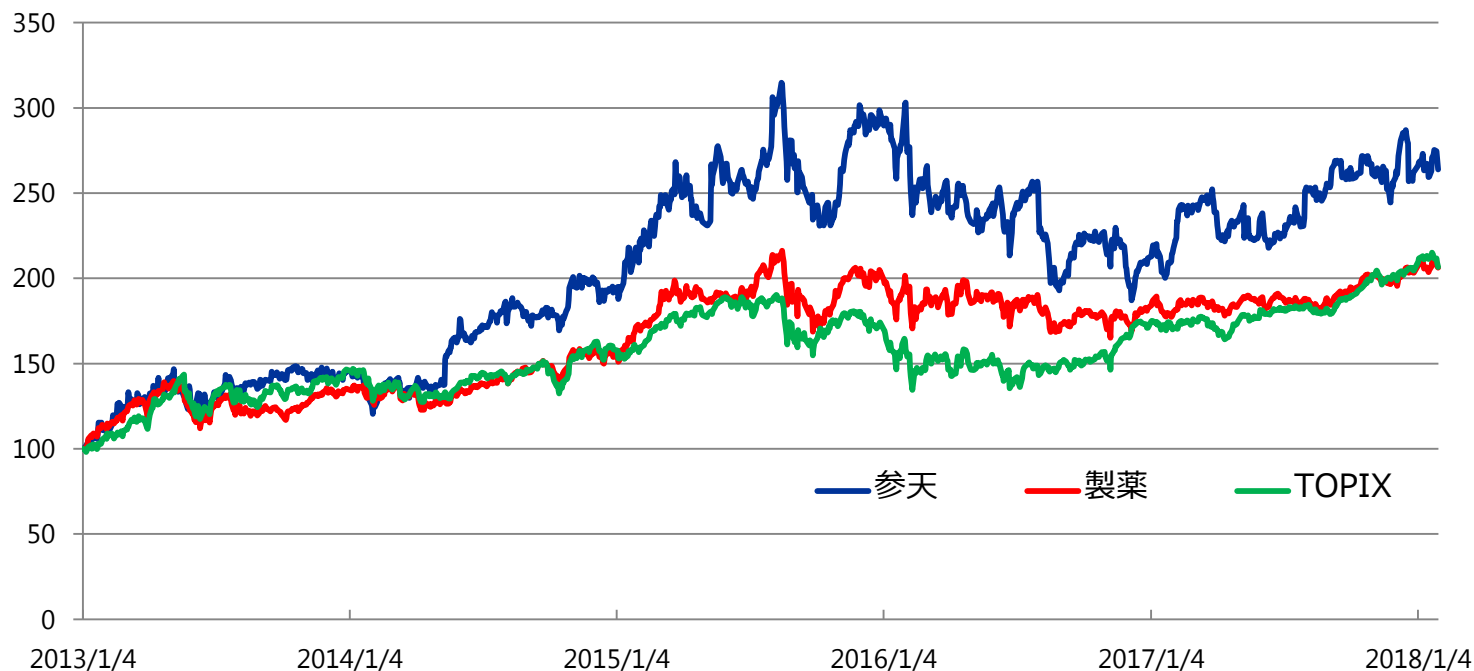
	対象疾患	開発地域	
DE-117 EP2受容体作動薬	緑内障	日本 米国 アジア	従来とは異なる新しいメカニズムで作用 2017年11月、日本で申請済み
DE-126 FP/EP3受容体 デュアル作動薬	緑内障	日本 米国	従来製品より強い眼圧下降作用を期待
DE-128 <i>InnFocus MicroShunt</i>	緑内障	米国 欧州	生体適合性の高い素材で作られた、房水の流出を促進するマイクロチューブ 2016年8月、InnFocus社を買収
DE-109 シロリムス 硝子体内注射剤	ぶどう膜炎	米国 欧州 アジア 日本	全身の副作用が極めて少ない治療法と期待
DE-122 抗エンドグリン抗体	滲出型 加齢黄斑変性	米国	従来の抗VEGF治療を補完するものと期待
DE-127 アトロピン硫酸塩	小児の近視	アジア	小児における近視の進行を抑制することを期待

3. 株主還元について

株価推移および株式状況

■ 株価推移>>>東証医薬品指数、東証株価指数との比較

2013年年初を100とした株価指数



参天製薬
株価1,781円
指数 264

東証医薬品指数 : 206
東証株価指数 : 207

2018年1月31日時点

■ 株式状況

証券コード	4536
発行済株式総数	406,353,515株 (2017年9月末現在)
一単元の株式数	100株
株主数	20,029名 (2017年9月末現在)

安定的かつ持続的な株主還元の実施を目指す

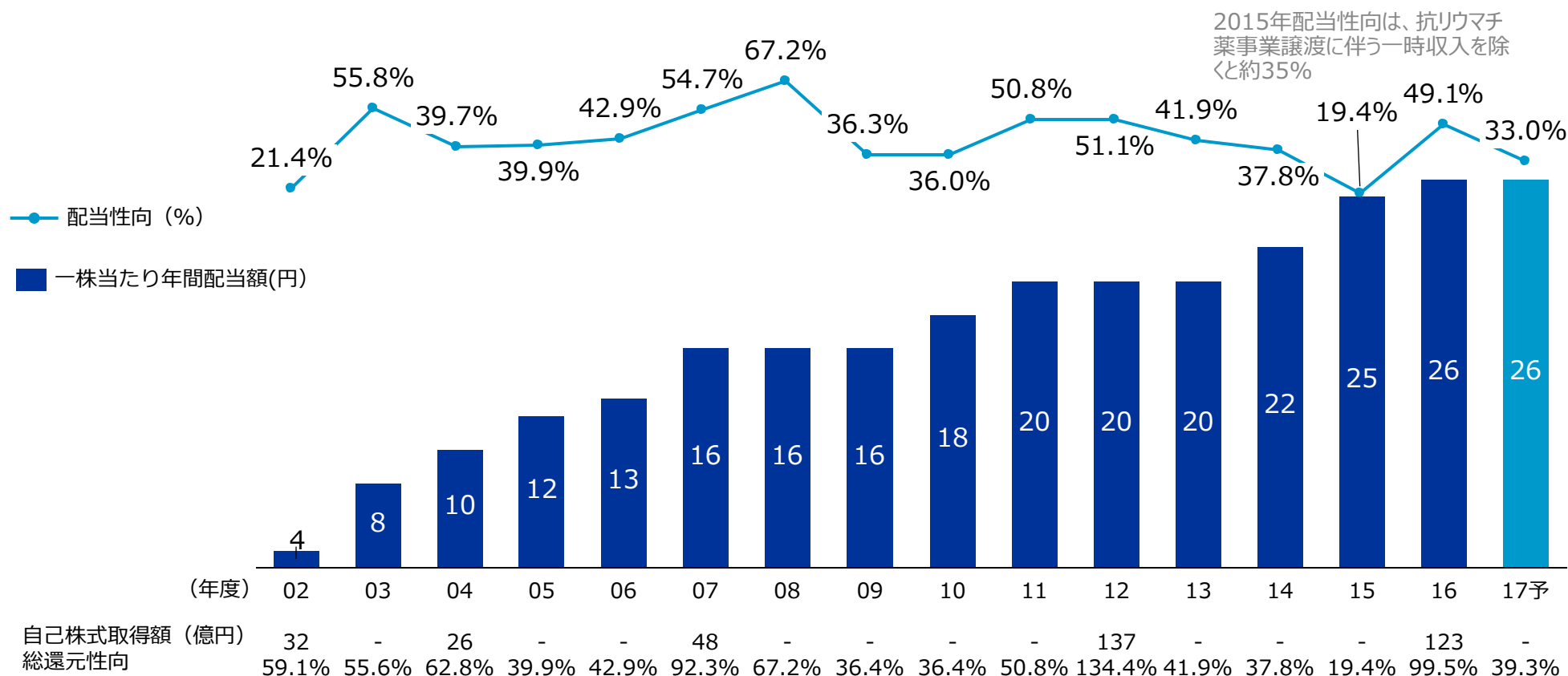
■ 年間配当

- 2016年度通期：26円
- 2017年度通期予想：26円

(第2四半期末：13円)

■ 株主還元基本方針

- 安定的、かつ、持続的な株主還元策を実施
- 研究開発、アライアンス等、将来成長のための資金を確保
- 機動的に自己株式買付を検討
- 配当性向は、40%を目途とする



*2015年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で分割実施。2014年度以前の配当額は、当該株式分割の株数を基に算出

**2013年度まではJ-GAAP、2014年度以降はIFRSを基準に算出

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward looking statements）を含みます。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 新薬の研究開発から承認・発売まで非常に長期間を要し、開発中止、承認申請後の不許可など不確実性を多く含みます。新製品に関わる見通しは、他社との開発・販売提携等を前提とするものが含まれており、こうした提携の成否は当社の業績や財務状況に影響を与える可能性があります。
- 現在発売している主要製品や将来発売が予定されている大型新薬が、万が一特許失効、製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により、販売中止となったり、売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。また、当社が販売している製品の多くは、他社から製造販売権、ならびに販売権を供与されていますが、契約期間満了後、契約条件の変更や、販売提携の解消などが起こった場合、業績に影響を及ぼします。
- 原材料の中には供給を特定の取引先に依存しているものがありますが、何らかの要因によりこうした原材料の供給が停止した場合や、これに起因して当社の製品の供給が滞った場合、業績に悪影響を及ぼす可能性があります。



A Clear Vision For Life